

令和元年度（平成 31 年度） 事業報告

（平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで）

1 法人の概況

（1）設立年月日

平成 7 年 9 月 28 日	「財団法人静岡コンベンションビューロー」設立
平成 19 年 4 月 1 日	静岡市観光協会と統合し、「財団法人静岡観光コンベンション協会」に名称変更
平成 25 年 4 月 1 日	「公益財団法人静岡観光コンベンション協会」へ移行
平成 28 年 4 月 22 日	日本版 DMO 候補法人として登録（観光庁）
平成 29 年 10 月 1 日	「公益財団法人するが企画観光局」に名称変更
平成 30 年 3 月 30 日	日本版 DMO 法人として登録（観光庁）
平成 30 年 6 月 26 日	静岡事務所を「静岡市葵区日出町 1 番地の 2」に移転

（2）定款に定める目的

この法人は、静岡県中部・志太榛原地域の文化的、社会的、経済的特性等を活用し、観光関連産業の振興と交流人口拡大による地域経済の活性化を促進するとともに、国際的な相互理解の増進、文化の向上及び豊かな人間性に根差した社会の創造に寄与することを目的とする。

（3）定款に定める事業内容（公益目的事業、収益事業等）

- ① 地域ブランドの価値向上に向けた地域戦略の策定及び周知
- ② 国内外へのプロモーションの実施
- ③ 地域内の周遊促進と受入環境の整備
- ④ 観光関連サービスや地域産品等の企画開発及びその支援
- ⑤ 観光客及び MICE の誘致及び支援に関する事業
- ⑥ 観光施設等の管理運営及び地域産品等の販売
- ⑦ 旅行業法に基づく旅行業
- ⑧ その他この法人の目的達成に必要な事業

（4）会員の状況

種 類	前年度末	当年度末	増 減
賛助会員	464	462	▲2

（5）主たる事務所・従たる事務所の状況

名 称	所 在 地	所管区域・事業内容など
静岡事務所 （本部）	静岡市葵区日出町 1 番地の 2 TOKAI 日出町ビル 9F	DMO 事業 （静岡市、焼津市、藤枝市、島田市、 牧之原市、吉田町、川根本町） MICE 事業 （静岡市、焼津市、藤枝市、島田市） 着地型観光事業（静岡市） 収益事業、総務（法人運営）
清水事務所	静岡市清水区辻 1 丁目 1 番 3-103 号 アトラス清水駅前 1F	着地型観光事業（主に静岡市清水区） 収益事業

※従たる事務所はなし

(6) 役員等に関する事項

① 理事

(令和2年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の代表状況等
代表理事 (理事長)	酒井公夫	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	(一社)静岡県暴力追放運動推進センター (一社)静岡県自動車会議所代表理事他
副理事長	久保田隆	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	静岡市ホテル旅館(協組)理事長 静岡市料理飲食業(協組)理事長他
副理事長	大石 剛	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	(公財)SBS 静岡健康増進センター 理事長他
専務理事	築地伸幸	R1.6.13～R3.(注)	常勤	有	(公財)静岡市まちづくり公社理事 (公財)静岡県文化財団理事他
理事	出野 勉	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	富士山静岡空港株式会社参与
〃	遠藤 修	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	(公財)静岡県コンテナ輸送振興協会 副理事長他
〃	大石光良	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	
〃	奥村昭博	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	静岡県立大学副学長
〃	北川雅之	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	島田商工会議所専務理事
〃	榊原昇次	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	大井川商工会会長
〃	杉浦 衛	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	藤枝商工会議所専務理事
〃	鈴木靖和	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	
〃	田中 朗	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	(公財)静岡市文化振興財団理事 (一財)静岡市動物園協会理事他
〃	中野裕文	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	
〃	中山孝宏	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	
〃	西尾明浩	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	清水みなとまちづくり公民連携 協議会理事他
〃	松永秀昭	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	(公財)静岡産業振興協会評議員 (公財)静岡授産福祉センター理事他
〃	見原照久	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	特定非営利活動法人焼津市体育協会 理事他
〃	村松悌三朗	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	(一財)焼津市勤労者福祉サービス センター理事他
〃	谷河範夫	R1.6.13～R3.(注)	非常勤	無	島田市土地開発公社理事

(注) 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現理事は令和2年度決算定時評議員会終結時で任期満了となる。

② 監事

(令和2年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の代表状況等
監事	佐藤正欣	H30.10.18～R4. (注)	非常勤	有	労働保険事務組合 静岡総合労務センター副理事長
〃	西ヶ谷博行	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	有	(公財)静岡県私立幼稚園退職基金財団監事
〃	吉田雄一	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	有	

(注) 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現監事は令和2年度及び令和3年度決算定時評議員会終結時で任期満了となる。

③ 評議員

(令和2年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の代表状況等
評議員	今田智久	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	(一社)静岡県中部未来懇話会 代表理事他
〃	梅島 毅	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	大井一郎	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	(公社)清水清港会理事
〃	大石貴生	H31.4.1～R3. (注)	非常勤	無	
〃	大石裕之	H30.11.20～R3 (注)	非常勤	無	
〃	大橋 弘	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	(一財)アグリオープンイノベーション機構理事
〃	加藤滋幹	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	兼古 修	R1.8.10～R3. (注)	非常勤	無	
〃	亀山祐次	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	佐藤克彦	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	杉浦孝典	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	杉本達男	H31.4.1～R3. (注)	非常勤	無	(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー評議員
〃	野々村洋史	R1.6.13～R3. (注)	非常勤	無	
〃	三浦忠司	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	村松重治	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	吉永浩己	H31.4.23～R3 (注)	非常勤	無	

(注) 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現評議員は令和2年度決算定時評議員会終結時で任期満了となる。

④ 退任した役員等

氏名	退任時の地位	退任日	退任理由
辻 良典	理事	平成 31 年 4 月 23 日	一身上の都合により辞任
佐久間章次	理事	平成 31 年 4 月 23 日	一身上の都合により辞任
内記秀夫	理事	平成 31 年 4 月 23 日	一身上の都合により辞任
中村智浩	理事	平成 31 年 4 月 23 日	一身上の都合により辞任
大場知明	理事	平成 31 年 4 月 23 日	一身上の都合により辞任
飯塚真也	理事	平成 31 年 4 月 23 日	一身上の都合により辞任
木村精次	理事	令和元年 6 月 13 日	任期満了に伴う退任
府川尚弘	理事	令和元年 6 月 13 日	任期満了に伴う退任
鈴木洋一	理事	令和元年 10 月 15 日	一身上の都合により辞任
遠藤 聡	評議員	平成 31 年 4 月 23 日	一身上の都合により辞任
後藤弘知	評議員	令和元年 6 月 13 日	一身上の都合により辞任
竹内圭介	評議員	令和元年 8 月 10 日	一身上の都合により辞任
稲森智志	評議員	令和元年 8 月 10 日	一身上の都合により辞任

⑤ 役員等の報酬等

区分	人数	報酬等の総額	備考
理事	20 名	4,887 千円	専務理事（途中退任含む）、常務理事（2ヶ月）
監事	3 名	30 千円	
評議員	16 名	0 円	
合計	39 名	4,917 千円	

(注) 理事及び監事の報酬限度額は、平成 25 年 4 月 26 日開催の第 1 回臨時評議員会において、理事は年額 600 万円以内、監事は年額 30 万円以内と決議されている。

(7) 職員に関する事項

(令和 2 年 3 月 31 日現在)

職名等	氏名	就任年月日	担当事務	備考
事務局長 (観光振興部長兼務)	渡辺琢久	H30.4.1	事務局統括	重要な使用人
総務部長	石原敦子	H30.4.1	総務部統括	プロパー職員
総務課長	小林洋子	H30.4.1	総務課統括	プロパー職員
企画事業本部長兼 企画開発部長 (CMO)	片桐 優	H29.4.1	企画事業本部及び 企画開発部統括	マーケティング責任者
企画開発部 主任 (観光振興課主任兼務)	増田哲也	H31.4.1	DMO 事業及び 観光振興事業	静岡市から出向
企画開発部 主任	八木将彦	H29.4.1	DMO 事業	静岡銀行(株)から出向
企画開発部 主任	伴野翔平	H29.4.1	DMO 事業	静岡市から出向

企画営業部長	岩崎昌登	H30.4.1	企画営業部統括	プロパー職員
企画営業部 主任	石田太一郎	H30.4.1	MICE 事業	プロパー職員
観光振興課長 (清水事務所長兼務)	杉山美樹江	H30.4.1	観光振興課及び 清水事務所統括	プロパー職員
観光振興課担当課長	石上 敬	H30.4.1	観光振興部長の補佐	(株)近畿日本ツーリスト 首都圏から出向

(注) その他、主事 3 名、嘱託 1 名、企業出向 3 名、パート 8 名

2 事業の状況

(1) 事業の経過及びその成果

令和元年度は、ビジョン『地域の魅力を引き出し、稼ぐ力を高め、選ばれるまちをつくる』、行動指針『Empathy & Surprise (共感と驚き)』に沿って、下記のとおりそれぞれ実施した。

DMO 事業では、Learn、Tea、Sea の 3 テーマに基づき事業を展開した。Learn については、地域のプレーヤーが実施しているアクティビティの再編作業を進め、40 程度の MANAVIVA! 商品の再編造成を行った。また、あわせて造成したアクティビティを、ターゲット層に販売する MANAVIVA! サイトの開発を進めた。Tea については、茶氷の店舗数を 30 店舗に拡大し、2019 年 8 月 17 日 (土)、18 日 (日) に初開催した「茶氷フェス」では 2 日間で合計 10,870 食を販売した。さらに、茶畑のウッドデッキテラス茶の間を中部地区 5 ヶ所に茶農家と連携して開発。春と秋で実証実験的な販売・受け入れを進め、2020 年春は本格的な集客施策を展開し 3 月～4 月で 1,300 名ほどの予約を獲得した。Sea については、焼津の鯉勝の地域グルメ化の準備を進めた。

MICE 事業としては、国内外の MICE・インバウンド誘致におけるデスティネーションマーケティング及び戦略的なプロモーションを行い、日本政府観光局 (JNTO) や静岡県、TSJ と緊密な連携により、欧米や中国・ベトナム・シンガポール等の商談会に参加し、ファムトリップを積極的に受け入れ、関係機関との情報共有や海外商談相手に対する情報発信を行った。

着地型観光事業については、静岡デスティネーションキャンペーンとして、昨年度実施した「臨濟寺特別拝観」に「修行体験」を加えたことにより、本番である春に 513 名、秋のアフターキャンペーンにおいても 466 名の集客に成功した。また、今年度より開設した「しずおか茶巡りデスク」では、32 件 205 名の体験希望者に対し、相談・受入調整をワンストップで行った。

公益目的事業

1 DMO 事業

経営計画に基づく KPI		
	令和元年度 (目標値)	令和元年度 (実績)
目的地想起率	0.055%	調査集計中
宿泊客数	1,980 千人	調査集計中
宿泊客消費単価	23,000 円	調査集計中
宿泊観光経済	45,540 百万円	調査集計中
着地型商品造成数	2 本	5 本
観光地域づくり法人 (DMO) の登録要件である必須 KPI		
	令和元年度 (目標値)	令和元年度 (実績)
旅行消費額	1,480 億円	調査集計中
延べ宿泊者数	3,080 千人	調査集計中
来訪者満足度	37.0%	調査集計中
リピーター率	61.0%	調査集計中

地域連携 DMO 事業

(1) デスティネーションブランディング事業

【目的】

露出につながりやすい開発コンテンツに投資をフォーカスし、情報流通の費用対効果を高めつつ、旅行文脈での全国 TV の露出を獲得する。

【年度 KPI】

- ・前年 110% 広告換算座額 5.8 億円
- ・想起率 120% 成長

【当期間の活動及び成果】

本年度は、Tea のコンテンツを中心に、手法としても PR を軸に県外 TV での露出強化をはかり、情報流通量の拡大をはかった。結果としては、全体として目標を大きく上回る広告換算額 9.2 億円のパブリシティ露出を獲得した。

主要な露出は以下の通り、さらに、諸子沢の黄金の茶の間に関しては、『ポツンと一軒家』、『大改造!! 劇的ビフォーアフター』に大きく取り上げられた。

主な露出実績は以下の通り、戦略テーマ別の露出は別表の通り。

[テーマ別露出一覧]

メディア・番組名	露出内容
静岡朝日テレビ	焼津みなと祭り (かつおサンド)
テレビ静岡「静岡ずみずみアワー・てっぺん」	お茶業界に革命を！茶事変プロジェクト
NHK 静岡「NHK ニュース おはよう日本」	参加店舗 2 倍に“茶氷”プロジェクト
NHK「NHK ニュースおはよう日本」	<まちかど情報室>お茶の味わい新たに
静岡放送	茶氷フェス会場から中継
テレビ朝日「朝だ！生です旅サラダ」	豊好園
テレビ朝日「グッド！モーニング」	静岡茶のかき氷イベント「茶氷」紹介
テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」	<THE 行列>茶葉にこだわり！“かき氷”
テレビ朝日「ポツンと一軒家」	静岡県のポツンと一軒家 黄金みどり
まっふる 静岡・浜名湖・富士山麓・伊豆 '20	茶の間 茶畑のど真ん中でお茶が飲めるらしい
テレビ朝日「グッド！モーニング」	豊好園の茶畑、茶の間を紹介
BS 日テレ「バカリズムの大人のたしなリズム」	世界が注目する究極の日本茶をたのしむ (豊好園)
テレビ朝日「大改造！劇的ビフォーアフターポツンと一軒家をリフォーム」	静岡市の佐藤家 物置になった家 (黄金みどり茶園)

[テーマ別露出成果一覧]

項目	露出金額
Learn	9,960,884 円
Tea	716,802,015 円
Sea	25,878,633 円
デスティネーション	162,835,727 円
合計	915,477,259 円

*数値については弊局での直接プロモートに限定し、『ポツンと一軒家』、『大改造!! 劇的ビフォーアフター』「ポツン」「ビフォーアフター」除く数値



(2) 新規価値開発・支援事業

Learn

【目的】

本年度については地域のプレーヤーが実施しているアクティビティの再編作業による商品拡大と販売 MANAVIVA!サイトの構築で、事業としてのスケールの基礎をつくる。

【年度 KPI】

- ・ 40 プログラム再編造成
- ・ MANAVIVA!サイトのリリース

【当期間の活動及び成果】

MANAVIVA!サイトの要件定義が遅延し、次年度にリリースを繰り越す形となった。あわせて、商品の再編造成についても、動画編集まで完了している商品が 20 で、目標対比 50%の進捗となった。

[再編造成進捗]

項目	進捗数
コンタクト、提案	40
事前ツール製作数	28
動画撮影	33
動画編集	20

[再編造成商品一覧]

また、具体的な商品は以下の通り

事業者	自治体	プログラム名 (仮)
持舟窯	静岡市	こねて・ひねって 陶芸でアート
丁子屋	静岡市	丁子屋さんの美味しいとろろのひみつ
梅ヶ島くらぶ	静岡市	梅ヶ島産オーガニックティーのこだわり
焼津釣りガール	焼津市	こども釣り船教室 -AI LOVE FiSH -
由比漁協組合	静岡市	漁協こどもインターン
染物工房 糸遊	静岡市	草木染の羊毛でつくるカラフルボール
エコエデュ	静岡市	里山 BASE
『自然体験活動』響樹	藤枝市	ツリークライミング

Art&Craft YUTORI	静岡市	こどもデザインスタジオ～Tシャツ編～
Art&Craft YUTORI	静岡市	こどもデザインスタジオ～はたおり編～
長兼丸	焼津市	深海おじさんと行くリアル漁業体験～サメ漁編～
長兼丸	焼津市	深海おじさんと行くリアル漁業体験～深海漁編～
柚プロジェクト	静岡市	mooole -木の自動車作り-
林叟院	焼津市	The ZEN
自然塾	静岡市	竹でサバイバル
かど万米店	藤枝市	こうじやさんの、味噌レッスン
松葉畳店	焼津市	畳工場で作るイ草のミニ畳づくり
松葉畳店	焼津市	畳工場で作るイ草のポストカードづくり
牧之原乗馬クラブ	牧之原市	Run with a horse -五感で馬と通じ合う乗馬体験-
夢づくり東海道を楽しむ会	静岡市	サッカー手まり
Natty	牧之原市	Try to Surf -ゼロからぶつかるサーフィン教室-
長田自然環境クラブ	静岡市	エコアクアリウム
水車むら	藤枝市	日帰り体験-INAKAGURASHI-
水車むら	藤枝市	古民家サバイバル
大井川葛布	島田市	AIZOME
カメハメハ王国 NGO	牧之原市	こどもネイチャーラボ in マキノハラ
前田陶芸教室	藤枝市	藤枝陶芸キャンプ
松村岳史	静岡市	里山ハイキング
松村岳史	静岡市	里山ナイトハイク
ワイズワークステンドグラス	静岡市	ステンドグラスアクセサリー
ワイズワークステンドグラス	静岡市	ナイトランプ
SkyTEC	島田市	パラグライダータンデムフライト
Mori to umi	牧之原市	きらめ樹
越山哲老	島田市	ブッシュクラフト
不動の滝キャンプ場	川根本町	こどもキャンプ
エコティかわね	川根本町	バードウォッチング
エコティかわね	川根本町	昆虫採集
エコティかわね	川根本町	カヤック体験
よかじかん	静岡市	レザークラフト
焼津吹きガラス工房・月想う	焼津市	吹きガラス



Tea

【目的】

体験やイベント開発等の新規価値開発、豊かで多様な茶を楽しめる地域として既存価値の情報発信を通じて、当該地域のティーツーリズムの確立を行う。

【年度 KPI】

- ・茶氷；中部地区 30 店舗、計 70,000 杯
- ・宵茶；中部地区 30 店舗、計 20,000 杯
- ・茶の間；300 名集客

【当期間の活動及び成果】

2 年目の茶氷については冷夏で実売については苦戦を強いられたが、イベントでは、県外から 2,000 人強を茶氷目的で集めることに成功した。ウッドデッキテラス茶の間では、着実なテスト販売を繰り返しながら、複数回の TV での取り上げ、まっぷるの表紙など露出も大きく獲得。2020 年 3 月～の集客では 2 週間ほどの SNS 広告での予約は 1,500 名まで伸び、着実にティーツーリズムの構築を進めることができた

■ 茶氷

中部地区 30 店舗に拡大し、JR のフラッグ広告や Hanako とのタイアップ、MAP 展開を実施。2019 年 8 月 17 日（土）、18 日（日）に初開催した「茶氷フェス」では 2 日間で合計 10,870 食を販売し、合計 53,000 杯まで伸ばしたが、冷夏の影響が大きく目標に対して達成率 75%の結果となった。

■ 宵茶

7 月～プロジェクトスタートし、中部地区 19 店舗にまで拡大し、店舗へのステッカー配布、MAP 展開、地元フリーペーパーとのタイアップなどを実施し、合計 10,000 杯という結果で、目標達成率は 50%にとどまった。お酒カテゴリーのパブリシティでの露出拡大と店内での注文促進双方に課題が明確になった。

■ 茶の間

平成 31 年 2 月の黄金の茶の間の開発をかわきりに、中部地区 5 ヶ所にウッドデッキテラスを開発。春、秋それぞれで、実証実験的な販売を進め、281 人を集客。2020 年新茶シーズンには SNS の集客広告を本格展開し、1,318 人の予約を獲得

■ 茶事変サイト

3 月にリニューアルを実施。茶の間についてはオンライン予約の仕組みを導入するとともに、SEO の強化を展開。



Sea

【目的】

飲食事業者を巻き込み、鰹勝の地域展開をはかる。

【年度 KPI】

- ・イベント食数 500 食
- ・店舗数 10 店舗

【当期間の活動及び成果】

焼津の鰹の話題化・ブランディングに向け、イベント出店を継続目標通り 500 食を完売、その後の事業者連携を進め、約 10 店舗でのメニュー開発が進んだ。

[再編造成進捗]

事業者名	メニュー
シーラック（勝男屋）	必勝串勝（仮）
マルコデュカフェ	かつおの勝サンドわさびソース仕立て（仮）
グリル SASAYA	ふわとろたまごのかつお勝丼（仮）
中重	かつおのかつ重（仮）
ポメゾン	選べるソースのチーズイン勝サンド（仮）
まぐろ茶屋	勝魚の結果（ケッカ）（仮）
焼津はななか	かつおの串ポップ（仮）
焼津にじいろ	かつおのカツの餡かけ仕立て（仮）
sativa	かつおタコス（仮）
大食堂渚	かつとじ定食（仮）



2 MICE事業

経営計画に基づく KPI		
	令和元年度（目標値）	令和元年度（実績）
セールス件数	200 件	220 件
新規 MICE 開催件数	90 件	90 件
MICE 支援件数	180 件	158 件
外国人宿泊者数	60,000 人	集計中

(1) MICE 情報収集・情報発信事業

【目的】

最新の MICE 関連情報を収集すると同時に各コンベンション施設・観光施設等との情報の共有、現況把握を図りながら誘致に結実させる。

【当期間の活動及び成果】

日本政府観光局（JNTO）主催の商談会への参加、積極的な事務局訪問等により、良好な関係構築が実現。また、静岡県とも緊密に情報交換を行い、静岡ツーリズムビューロー（TSJ）や静岡県在外事務所と連動した誘致活動ができた。今後も引き続き JNTO や静岡県との更なる連携を強化し、欧米やアジア諸国等へのプロモーション活動に注力していく。

また、海外商談相手に対しても情報発信を行った。実績は下記のとおり。

〔日本政府観光局（JNTO）・JCCB 等関連情報の収集〕

会議名	訪問日	会場
JNTO 市場横断グループ・MICE プロモーション部等表敬訪問	平成 31 年 4 月 12 日（木）～13 日（金）	東京都
JCCB 総会	令和元年 6 月 17 日（月）	東京都
JCCB 第 1 回コンベンションビューロー部会	令和元年 7 月 18 日（木）～19 日（金）	福島県
JNTO インバウンド旅行振興フォーラム	令和元年 9 月 12 日（木）～13 日（金）	東京都
日本エコツーリズム協会設立記念 フォーラム・宣伝会議サミット大阪 2019	令和元年 12 月 2 日（月）～4 日（水）	東京都 大阪府
JCCB 第 2 回コンベンションビューロー部会	令和元年 12 月 3 日（火）～4 日（水）	千葉県
JNTO MICE セミナー～ADVANCE～	令和 2 年 1 月 30 日（木）～31 日（金）	東京都

〔MICE 連絡会の開催〕

会議名	開催日	開催場所	参加者
第 1 回 MICE 連絡会	令和元年 6 月 20 日（木）	当財団会議室	13
第 2 回 MICE 連絡会	令和元年 10 月 8 日（金）	グランシップ	8
第 3 回 MICE 連絡会	令和 2 年 1 月 17 日（金）	グランシップ	8

〔海外商談相手へのメールによる情報発信〕

会議名	訪問日	発信数
メールによる情報発信	平成 31 年 4 月 22 日（月）	235 社
メールによる情報発信	令和元年 5 月 15 日（水）	235 社
メールによる情報発信	令和元年 6 月 21 日（金）	235 社

メールによる情報発信	令和元年 7 月 26 日 (金)	235 社
メールによる情報発信	令和元年 10 月 21 日 (月)	222 社
メールによる情報発信	令和元年 12 月 27 日 (金)	273 社
メールによる情報発信	令和 2 年 1 月 7 日 (月)	273 社
メールによる情報発信	令和 2 年 2 月 12 日 (水)	273 社
メールによる情報発信	令和 2 年 2 月 28 日 (金)	273 社
メールによる情報発信	令和 2 年 3 月 12 日 (木)	273 社

(2) MICE 誘致事業

【目的】

国内 MICE においては、JNTO・JCCB や県、市などの MICE 関係機関との連携をさらに強化し、学会事務局への積極的な訪問、地域の大学訪問等により誘致取組の強化・拡充を図る。海外 MICE においては、JNTO や県、市などのインバウンド関係機関との連携をさらに強化し、国内・海外での商談会に積極的に参加して外国人観光客誘致を図る。

【年度 KPI】

セールス件数	200 件	海外 144 件、国内 76 件	計 220 件
新規 MICE 開催件数	90 件	90 件	
外国人宿泊者数	65,000 人	※次年度に公表される予定	

【当期間の活動及び成果】

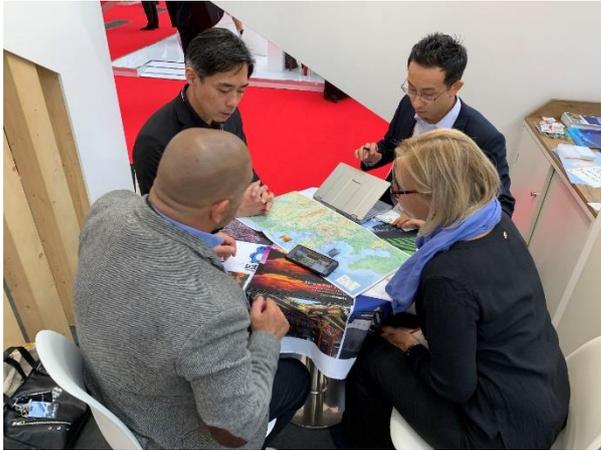
国内 MICE においては、静岡大学、静岡県立大学、東海大学への定期訪問をはじめ、学会・大会情報を収集し、MICE 情報を整理した。海外 MICE においては、JNTO 等からの情報により年度内商談会 (IMEX Frankfurt (ドイツ)、中国、Luxury Showcase、ベトナム、VJTM&MM、シンガポール) に参加し、積極的な誘致活動を行った。

① 国内外の見本市出展及び MICE 商談会への参加・現地セールス

JNTO 等が主催する国内外の見本市及び商談会、Visit Japan Travel Mart & MICE Mart (VJTM & MM) に賛助会員とともに出展し、圏域の PR 及び誘致活動を行った。

商談会名	開催期日	会場
IMEX Frankfurt 2019	令和元年 5 月 21 日 (火) ～23 日 (木)	Messe Frankfurt (ドイツ)
JNTO 北京インセンティブ商談会 及び広州セールスコール	令和元年 6 月 5 日 (水)	北京発展大廈会議室 (中国)
Japan Luxury Showcase	令和元年 6 月 28 日 (金)	コンラッド東京
JNTO ベトナムインセンティブ商談会 及びセールスコール	令和元年 8 月 20 日 (火)	ホテルコンチネンタル サイゴン(ベトナム)
SSDM 2019 (国際固体素子・材料コンファレンス)	令和元年 9 月 3 日 (火)～5 日 (木)	名古屋大学
Shizuoka Trade & Media Event Run of Show (SPAC ニューヨーク公演)	令和元年 9 月 26 日 (木)	Park Avenue Armory (アメリカ)
Visit Japan Travel & MICE Mart2019	令和元年 10 月 24 (木) ～26 日 (土)	インテックス大阪
JNTO Japan Incentive Travel Seminar & Association Meetings 2019	令和元年 11 月 12 日 (火)	サンテック (シンガポール)

JNTO 第30回国際会議海外 キーパーソン招請事業 (Meet Japan)	令和元年 12月 12日 (木)	AP 東京丸の内 日本生命丸の内 ガーデンタワー
愛知・名古屋 MICE 説明会	令和2年 1月 30日 (木)	東京大学
第29回国際 MICE エキスポ (IME2020)	令和2年 2月 26日 (水)	東京国際フォーラム
【新型コロナウイルスにより開催中止】 ITB Berlin 2020	令和2年 3月 4日 (水) ~6日 (金)	Messe Berlin (ドイツ)



IMEX Frankfurt 2019 (ドイツ/フランクフルト)



JNTO 北京インセンティブ商談会 (中国/北京)



JNTO ベトナムインセンティブ商談会
(ベトナム/ホーチミン)



Shizuoka Trade & Media Event
Run of Show (SPAC ニューヨーク公演)



JNTO Japan Incentive Travel Seminar
& Association Meetings 2019 (シンガポール)



第29回国際 MICE エキスポ (IME2020)
(東京国際フォーラム)

② 首都圏等における戸別訪問

MICE 各種団体の本部事務局を訪問し、当地域での開催へ導くための情報収集及び開催を働きかけた。(5回、事務局 76件)

訪問先	実施日	訪問件数 (事務局)
名古屋市・岐阜市・豊橋市	令和元年5月8日(水)～9日(木)	3件
東京都内	令和元年8月28日(水)～30日(金)	30件
東京都内	令和元年11月27日(水)～30日(金)	30件
豊橋市・浜松市	令和元年12月9日(月)	2件
東京都内	令和2年1月30日(木)～31日(金)	11件

③ ファムトリップ(視察旅行)受け入れ

JNTO や TSJ と密接に連携し、海外における旅行会社の訪日旅行責任者や、海外メディアの旅行ライター、ブロガー、YouTuber など、来静に繋がりそうなキーパーソンやインフルエンサーを当地域に招聘し、観光情報を提供するだけでなく、意見交換やアンケートを実施することで、外国人の視点から観光資源や受け入れ態勢に関する評価を受け、旅行商品の造成に結びつけるため、下記のとおり受け入れを実施した。

(※ファム=Familiarization(慣れ親しませる)の略)

招請者・団体名	国籍	種類	受入日	人	場所
Comptoir des Voyages	フランス	旅行会社	5/22～24	1	日本平ホテル、大井川鐵道、川根本町農泊、玉露の里
ミシュランガイド	フランス	メディア	6/19～20	1	山水園、ぶどうの丘、久能山東照宮、chagama、覚弥別荘、日本平ホテル、三保松原
Myriad	アメリカ	TSJ レップ	6/23	1	日本平ホテル、久能山東照宮、森内茶農園
JNTO 英国事務所+5社	イギリス	旅行会社	6/26	6	水野製茶、日本平ホテル
フリーランス	イギリス	メディア	7/10～11	1	日本平ホテル、クリーンティ松野
エアカナダ	カナダ	メディア	7/9～13	2	豊好園
フリーランス	米・豪	メディア	8/14～15	2	用宗、ホテルアソシア静岡、覚弥別荘、茶水
Front Row Society	ドイツ	メディア	9/8～10	2	日本平ホテル、焼津港+覚弥別荘、山水園、ホテルセンチュリー静岡
ベトナム航空他	ベトナム	旅行会社	9/10	14	玉露の里、覚弥別荘(交流会)、ホテルアソシア静岡

MICE キーパーソン ※OCVB、TSJ と共同	オーストラ リア・シン ガポール	キーパー ン・メデ ィ ア	10/24～27	2	ドリームフェリー、ドリーム プラザ、日本平ホテル、日本 平茶の間、久能山東照宮、日 本平ロープウェイ、森内茶農 園、浮月楼
Discover the World 他	ドイツ	旅行会社	11/25～30	6	ホテルアソシア、丁子屋、神 沢川酒造、やましち、日本平 ロープウェイ、久能山東照宮
四川航空他	中国	旅行会社	12/16～20	5	浜松、富士宮、伊豆、ドリー ムフェリー、ドリームプラ ザ、ホテルアソシア、日本平 ホテル、日本平夢テラス、玉 露の里、大井川鐵道（新金谷 駅）、蓬莱橋、茶の都ミュー ジウム、富士山静岡空港
Le Petit Futé	フランス	メディア	1/18～19	1	松風閣、丁子屋、駿府城、 chagama、久能山東照宮、日 本平ロープウェイ
Unusual Expedition	シンガポ ール	旅行会社	2/6～10	2	ホテルセンチュリー、日本平 ホテル、茶事変（茶の間、 碗）、覚弥別荘、焼津小川 港、久能山東照宮、日本平ロ ープウェイ
中国東方航空他	中国	ランドオペ レーター	3/11～13	5	富士宮、伊豆、ドリームフェ リー、ドリームプラザ、ホテ ルアソシア、日本平ホテル、 日本平夢テラス、玉露の里、 大井川鐵道（新金谷駅）、蓬 萊橋、茶の都ミュージウム、 富士山静岡空港
15 件				51	

(3) MICE 受入支援事業

【目的】

主催者の運営サポートを行うことで、参加者の満足度向上を図る。

【年度 KPI】

支援件数 180 件

実績 158 件

【当期間の活動及び成果】

実績は下記のとおり

① 国際会議誘致助成金交付事業

国際会議の誘致を促進するため、一定の条件に該当する外国人が参加する国際会議の主催者に MICE 開催経費の一部として、下記のとおり助成した。(合計 1,970,000 円)

ア 国際フッサール・カンファレンス

開催期日：令和元年 5 月 30 日 (木) ～ 5 月 31 日 (金)

開催場所：静岡大学 静岡キャンパス (静岡市駿河区)

参加者数：60 名 (うち外国人参加者 5 ヶ国 20 名)

交付金額：200,000 円

イ 16th IAEA Technical Meeting on Energetic Particles in Magnetic Confinement Systems

開催期日：令和元年 9 月 3 日 (火) ～ 9 月 6 日 (金)

開催場所：グランシップ (静岡市駿河区)

参加者数：100 名 (うち外国人参加者 9 ヶ国 50 名)

交付金額：200,000 円

ウ Marine Biotechnology Conference 2019

開催期日：令和元年 9 月 9 日 (月) ～ 9 月 14 日 (土)

開催場所：清水文化会館マリナート、清水テルサ (静岡市清水区)

参加者数：400 名 (うち外国人参加者 31 ヶ国 100 名)

交付金額：1,000,000 円

エ 2nd World Conference on Solid Electrolytes for Advanced Applications: Garnets and Competitors

開催期日：令和元年 9 月 24 日 (火) ～ 9 月 27 日 (金)

開催場所：グランシップ (静岡市駿河区)

参加者数：120 名 (うち外国人参加者 14 ヶ国 34 名)

交付金額：240,000 円

オ EASE Autumn School of 2019

開催期日：令和元年 9 月 16 日 (月) ～ 9 月 22 日 (日)

開催場所：静岡大学 静岡キャンパス (静岡市駿河区)

参加者数：57 名 (うち外国人参加者 6 ヶ国 33 名)

交付金額：330,000 円

② シャトルバス運行助成金交付事業

コンベンション参加者を最寄りの駅等から大会会場等に移送するためのシャトルバスの運行に要する経費の一部として、下記のとおり助成した。(合計 530,000 円)

ア 第 73 回日本栄養・食糧学会大会

開催期日：令和元年 5 月 17 日 (金) ～ 5 月 19 日 (日)

開催場所：静岡県立大学 草薙キャンパス (静岡市駿河区)、

清水文化会館マリナート (静岡市清水区)

参加者数：1,740 名

交付金額：92,000 円

イ 第 65 回日本母親大会 in 静岡

開催期日：令和元年 8 月 24 日 (土) ～ 8 月 25 日 (日)

開催場所：グランシップ (静岡市駿河区)、焼津文化センター (焼津市)

参加者数：6,000 名

交付金額：62,500 円

ウ 2019年日本土壌肥料学会静岡大会

開催期日：令和元年9月3日（火）～9月6日（金）

開催場所：静岡大学 静岡キャンパス、グランシップ（静岡市駿河区）

参加者数：1,000名

交付金額：148,000円

エ Marine Biotechnology Conference 2019

開催期日：令和元年9月9日（月）～9月14日（土）

開催場所：清水文化会館マリナート、清水テルサ（静岡市清水区）

参加者数：400名

交付金額：122,500円

オ 第37回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会

開催期日：令和2年2月7日（金）～2月8日（土）

開催場所：グランシップ（静岡市駿河区）

参加者数：2,200名

交付金額：105,000円

③ コンベンション開催準備資金貸付事業

貸付要件を満たす主催者に対し、開催準備資金の無償貸し付けを行う事業。

今年度は、貸付実績なし。

④ 歓迎モニュメントの設置や観光パンフレット等の提供による支援

ア 歓迎モニュメントの設置

MICE参加者に対し歓迎の意を表すため、大会名入りの歓迎モニュメントを設置した。

設置回数	A=44	C=21	D=22	静岡=71	藤枝=13	焼津=2	島田=1	87件
------	------	------	------	-------	-------	------	------	-----

イ 観光インフォメーションデスクの設置

MICE開催時に賛助会員企業の協力を得ながら、観光名所や土産品の案内など、参加者の利便性を図るために、案内・販売ブースを設置した。（4件、案内者数189人）

ウ パンフレット類提供及び有償支援

- ・駿河の国おもてなしクーポン 80,550部
- ・グルメ&ナイトマップ 67,200部
- ・コンベンションバッグ 支援 23団体 6,091個
- ・吊り下げ式ネームホルダー 支援 5団体 930個

[令和元年度 MICE 開催支援実績] ※M、Iについては、現在は誘致セールスのみで支援対象外

種別	支援回数(内国際)		参加者	左の内県外参加者(外国)	
Meeting	—	—	—	—	—
Incentive	—	—	—	—	—
Convention	82	(13)	30,394人	18,660人	(485)
Exhibition	5	(0)	90,300人	51,800人	(0)
Event	10	(0)	243,700人	20,400人	(0)
Event (Sports)	61	(5)	66,703人	36,114人	(172)
合計	158	(18)	431,097人	126,974人	(657)

※新型コロナウイルスの影響により、支援予定だった MICE 案件が開催中止

Convention 18件（総数48,796人、内県外25,752人、海外46人）

3 着地型観光事業

経営計画に基づく KPI		
	令和元年度（目標値）	令和元年度（実績）
Web サイト閲覧数	1,400,000PV	911,285PV
教育旅行誘致件数	40 校	40 校
着地型商品造成数	2 本	3 本
観光案内所利用者数	129,500 人	118,970 人
船宿「末廣」来館者数	19,600 人	15,498 人
観光案内所苦情件数	0 件	0 件

(1) 観光宣伝事業

【目的】

静岡市の魅力発信と来静者への観光案内及び利便性の向上を目的とした観光パンフレットの作成や、広告媒体を利用した近隣エリアに向けての情報発信、静岡市のイメージアップを目的とした JR 東静岡自由通路ショーケース等での PR、さらには WEB サイトによる静岡市の旬な話題や観光・イベント情報及びコンベンション支援情報の提供など、来静者のニーズに応えるため情報提供を積極的に行う。

【年度 KPI】

Web サイト閲覧数 1,400 千 PV

【当期間の活動及び成果】

令和元年度 WEB サイト閲覧数 911,285PV 前年比 106.1% 目標比 65.1%

① 観光パンフレット等作成事業

静岡市の魅力発信と来静者への観光案内及び利便性の向上を目的とし、前期はラグビーワールドカップの開催に合わせ、外国人対応を目的とした英語版観光パンフレットを作成した。後期は 2020 年観光カレンダーの作成及び新年度に向けて各パンフレットの改訂増刷を実施した。

ア 静岡市観光ガイド・道中マップ英語版

作成部数 10,000 部（改訂増刷）9 月 10 日納品

イ 静岡市観光ガイド・道中マップ中国語版

作成部数 5,000 部（改訂増刷）11 月 8 日納品

ウ 静岡市観光ガイド・道中マップ台湾版

作成部数 5,000 部（改訂増刷）11 月 8 日納品

エ 令和 2 年版静岡市観光カレンダー

作成部数 1,400 部（改訂増刷）11 月 15 日納品

オ JR 清水駅周辺マップ

作成部数 20,000 部（改訂増刷）2 月 19 日納品

カ 三保松原旅手帳（日本語）

作成部数 30,000 部（改訂増刷）2 月 19 日納品

キ 赤い靴リーフレット（英語版）

作成部数 10,000 部（新規作成）2 月 28 日納品

- ク わお！マップ静岡市
購入部数 20,000部（改訂分購入）1月29日納品
- ケ 三保松原旅手帳（多言語版）
作成部数 40,000部（改訂増刷）3月6日納品
- コ 観光宣伝用ビニールバッグ
作成部数 20,000部 3月17日納品
- サ 静岡市総合観光パンフレット「ぷちりよこ静岡」
作成部数 70,000部（改訂増刷）3月25日納品
- シ インバウンドマップ
作成部数 10,000部（改訂増刷）3月27日納品

② 広告宣伝事業

静岡市のPR及びイメージ向上を図るため、下記の広告宣伝を実施した。

ア ショーウインドー等活用宣伝

JR 静岡駅前地下道および東静岡駅に設置している広告ケースを利用し、静岡市観光をPRした。

イ オクシズPR事業

梅ヶ島への誘客を図るため11月に開催した「赤水の滝」ライトアップ等に合せ、テレビCMやパンフレットを作成し、イベントのPRを行った。

③ 情報発信事業

Webサイト閲覧数 年間目標 1,400千PV

【当期間の活動及び成果】

4月から3月末までのWEBサイト閲覧数 911,285PV

前年同期比	106.1%	目標比	65.1%
-------	--------	-----	-------

WEBサイト閲覧数の回復のために実施した主な施策は下記のとおり

ア WEBサイト内の地図を修復

イ HPアドレスのhttps化

ウ WEBサイトのタイトルテキストを「【公式】静岡のおすすめ・・・」に変更した。

4月から9月までの上期の閲覧数は前年同期比25%減だったが、10月以降、各種施策を実施した結果、10月から3月までの下期は前年同期比46%増加となり、前年比を上回る閲覧数まで回復した。

(2) 観光客誘致事業

【目的】

静岡市が有する多様かつ豊富な地域資源の商品化を図り、着地型観光を推進する。また、各種団体・地域との連携を強化し、旅行エージェントやメディア等の訪問や市内外で開催される各種観光展への出展などの広報宣伝活動に継続的に取り組む。

【年度 KPI】

教育旅行誘致件数 40校 着地型商品造成数 2本

【当期間の活動及び成果】

教育旅行誘致件数 40校 着地型商品造成数 3本

① 修学旅行等教育旅行誘致事業

ア 八王子市立小学校 5 年生移動教室合同下見受入を下記のとおり実施

実施日：平成 31 年 4 月 25 日（木）～26 日（金）

内 容：八王子市立小学校 19 校 24 名（先生 19 名・学校長 3 名・教委 2 名）による本年度実施予定の学校の下見受入を静岡市及び~~し~~ずおか体験企画と連携して実施した。

受入場所：日本平お茶会館、日本平夢テラス、東海大学海洋科学博物館、登呂博物館、由比漁港等

イ 静岡市及び~~し~~ずおか体験教育旅行と連携をとり、中部横断道を見据え安曇野市や横浜市・八王子市の各市教育委員会及び小学校（学校長）を訪問し、誘致活動を実施した。

第 1 回 令和元年 11 月 12 日（火）～13 日（水） 長野県 安曇野市・塩尻市・岡谷市

第 2 回 令和元年 11 月 27 日（水）～28 日（木） 神奈川県 横浜市

第 3 回 令和元年 12 月 11 日（水）～12 日（木） 東京都 八王子市

② 国内旅行客誘致事業

ア 観光キャラバン隊の派遣

首都圏及び近隣県のメディアや旅行会社等を訪問し、静岡市の魅力を PR するとともに、パンフレット配布等を要請し、観光客誘致と広報宣伝活動によるイメージアップを図った。

(ア) 甲府市への観光キャラバン

実施日 令和元年 7 月 5 日（金）

会 場 山梨県甲府市

内 容 山梨県内からの誘客促進を図るため、市観光課、観光協会、山梨日日新聞社へ訪問後、山梨放送のラジオ番組に出演し、「清水港開港 120 周年記念イベント」や「茶氷」を中心に夏から秋にかけての静岡市のイベント・観光 PR を行った。

(イ) ふじのくに~~し~~ずおか観光大商談会 in 東京

実施日 令和元年 9 月 4 日（水）

会 場 東京都新宿区 ハイアットリージェンシー東京

内 容 静岡県観光協会主催の首都圏旅行会社やメディア等との商談会に参加し、静岡市の来春夏の観光商品造成を働きかけた。

(ウ) ふじのくに~~し~~ずおか観光大商談会 in 名古屋

実施日 令和元年 9 月 25 日（水）

会 場 名古屋市 ホテルメルパルク名古屋

内 容 静岡県観光協会主催の中京圏旅行会社やメディア等との商談会に参加し、静岡市の来春夏の観光商品造成を働きかけた。

(エ) ふじのくに~~し~~ずおか観光大商談会 in 大阪

実施日 令和元年 10 月 28 日（月）

会 場 大阪市 グランキューブ大阪

内 容 静岡県観光協会主催の関西圏旅行会社やメディア等との商談会に参加し、静岡市の観光商品造成を働きかけた。

イ 観光展・出展事業

静岡市内、首都圏や近隣県、姉妹都市や友好都市等において開催される観光展、プロスポーツ競技場及び大規模イベント会場に観光案内ブースを出展し、静岡市内の主要観光地や旬な情報の紹介をはじめ、グルメ・特産品等をPRし、静岡市内への誘発を図った。

(ア) 「第58回静岡ホビーショー」出展

会 場 ツインメッセ静岡

実施日 令和元年5月11日(土)～12日(日)

内 容 観光案内デスクを設置し、来場者への観光案内、観光パンフレットの配布を行い、静岡市内の観光PRを行った。

(イ) 「金沢百万石まつり 加賀百万石『盆正月』」出展

会 場 金沢市金沢城公園内

実施日 令和元年6月1日(土)～2日(日)

内 容 静岡市特産品の販売および観光パンフレットの配布を通し、静岡市のPRと誘客促進を図った。(金沢市は集客プロモーションパートナー都市)

(ウ) J1「清水エスパルス 対 横浜F・マリノス戦」観光PR事業

会 場 IAIスタジアム日本平

実施日 令和元年6月15日(土)

内 容 横浜F・マリノスのサポーターに対し、観光案内と観光パンフレットを配布した。また“アイスタ”の大型ビジョンで「茶氷」をPRした。



(エ) J1「清水エスパルス 対 FC東京戦」観光PR事業

【大型ビジョンで「茶氷」PR】

会 場 IAIスタジアム日本平

実施日 令和元年7月20日(土)

内 容 FC東京のサポーターに対し、観光案内と観光パンフレットを配布した。また“アイスタ”の大型ビジョンで「茶氷」をPRした。

(オ) J1「清水エスパルス 対 松本山雅FC戦」観光PR事業

会 場 IAIスタジアム日本平

実施日 令和元年8月10日(土)

内 容 松本山雅FCのサポーターに対し、観光案内と観光パンフレットを配布した。また“アイスタ”の大型ビジョンで「茶氷」をPRした。

(カ) 「ラグビーワールドカップ2019ファンゾーン in 静岡」観光PR事業

会 場 駿府城公園

実施日 令和元年9月20日(金)・21日(土)・22日(日)・28日(土)・29日(日)
10月4日(金)・5日(土)・9日(水)

※10月11日(金)は台風の為開催中止、10月13日(日)は開催規模を縮小した。

内 容 大型ビジョンでの試合観戦や地域の特徴を活かしたおもてなしにより、国内外から観戦に訪れるラグビーファンに対して、観光やグルメなどの情報提供を行った。

(キ) 静岡市姉妹都市・上越市の観光と物産展・出展

会 場 上越観光物産センター

実施日 令和元年10月5日(土)～6日(日)

内 容 新潟県上越市で開催されたイベントに出展し、賛助会員による静岡市の物産品の販売及び観光PRと誘客促進を図った。(静岡市姉妹都市)

(ク) 「大道芸ワールドカップ in 静岡 2019」 観光 PR 事業

会 場 駿府城公園内

実施日 令和元年 11 月 1 日 (金) ～4 日 (月・祝)

内 容 会場にブース出展し、来場者への観光案内、観光パンフレットを配架した。

(ケ) 梅ヶ島温泉郷・赤水の滝ライトアップ点灯式

会 場 静岡市梅ヶ島温泉郷 赤水の滝

実施日 令和元年 11 月 9 日 (土) (～17 日 (日) : ライトアップ)

内 容 紅葉が最も美しいこの時期に 9 日間にわたり赤水の滝をライトアップし、手筒花火や和太鼓演奏などで盛り上げ、梅ヶ島地区への誘客を図るとともに“オクシズ”を PR した。

(コ) 「タミヤフェア」 出展

会 場 ツインメッセ静岡

実施日 令和元年 11 月 16 日 (土) ～17 日 (日)

内 容 会場にブース出展し、静岡市の観光の映像も交えながら、“オクシズ”をメインに観光 PR を行い、令和 2 年版静岡市観光カレンダーを販売した。

(サ) 「産業フェアしずおか 2019」 出展

会 場 ツインメッセ静岡

実施日 令和元年 11 月 23 日 (土) ～24 日 (日)

内 容 館内に設置した観光インフォメーションにて、来場者に対し市内観光地の紹介を行い、静岡市観光カレンダーの販売を行った。また、姉妹・友好都市コーナーでは台風 19 号の影響により佐久市はパンフレットの配架のみとなった。上越市の物産販売には多くの来場者が立ち寄り大変賑わいを呈した。

(シ) 日本平梅まつり

会 場 日本平梅園

実施日 令和 2 年 2 月 15 日 (土) ～16 日 (日)

内 容 梅園に訪れた観光客に梅ジュースやこんにやくおでんの提供、抹茶や甘酒の販売などを行い、来場者や観光客に日本平と周辺観光地を宣伝した。

③ 旅行商品企画販売事業

ア 【春】 静岡デスティネーションキャンペーン「臨済寺 特別拝観と修行体験」

会 場 臨済寺 (静岡市葵区大岩町 7-1)

内 容 春と秋の年 2 回の一般公開日以外、通常は非公開の臨済寺で貴重な修行体験を静岡デスティネーションキャンペーン開催に合わせて実施した。

特別感を演出する初の試みとして夜にライトアップを行い、“書院”の見学を加えるなど、内容を充実させたことにより参加者から好評を得た。



【臨済寺での写経体験の様子】

参加者 513 名

実施日	平成 31 年 4 月 6 日 (土)	参加者	昼のみ 36 名
	令和元年 5 月 1 日 (水)	参加者	昼 28 名 夜 33 名
	5 月 2 日 (木)	参加者	昼 29 名 夜 31 名
	5 月 3 日 (金・祝)	参加者	昼 30 名 夜 32 名
	5 月 4 日 (土・祝)	参加者	昼 31 名 夜 22 名
	5 月 25 日 (土)	参加者	昼 28 名 夜 31 名
	5 月 26 日 (日)	参加者	昼 30 名 夜 30 名
	5 月 27 日 (月)	参加者	昼 30 名 夜 29 名
	5 月 28 日 (火)	参加者	昼 34 名 夜 29 名

イ 【秋】 静岡デスティネーションキャンペーン アフターキャンペーン

実施日	令和元年 10 月 3 日 (木)	参加者	昼 30 名 夜 20 名
	10 月 4 日 (金)	参加者	昼 25 名 夜 23 名
	10 月 5 日 (土)	参加者	昼 29 名 夜 33 名
	10 月 6 日 (日)	参加者	昼 28 名 夜 27 名
	10 月 26 日 (土)	参加者	昼 31 名 夜 29 名
	10 月 27 日 (日)	参加者	昼 31 名 夜 33 名
	10 月 28 日 (月)	参加者	昼 32 名 夜 32 名
	10 月 29 日 (火)	参加者	昼 32 名 夜 31 名

参加者 466 名

ウ 「東海道おんぱく」

会 場 清水港船宿記念館「末廣」

実施日 令和 2 年 2 月 22 日 (土) 参加者 8 名
2 月 26 日 (水) 参加者 5 名

テーマ 「3 種の極上なお茶と 3 品の絶品スイーツで癒しのひとときを！」

内 容 地元茶農園の園主を講師に迎え、静岡茶 3 種と老舗和菓子店と洋菓子店の自慢のスイーツを堪能し、お茶の歴史や淹れ方を学ぶ体験教室を実施した。

(3) 観光客等受入事業

【目的】

観光案内所を運営し、来訪者への情報提供の充実を図る。静岡市指定管理事業においては、県内外や海外からの来館者に対し情報発信を行う観光案内所機能も果たす。

【年度 KPI】

案内所利用者数 129,500 人

末廣来館者数 19,600 人

【当期間の活動及び成果】

実績は下記のとおり

① 観光案内所運営事業	3 案内所年間来所者数	前年同期比 66.1%	目標比 91.9%
ア 静岡市静岡駅総合観光案内所(静岡駅北口)	3 月末まで	79,309 人(前年同期比 69.3%)	
イ 静岡市静岡駅観光案内所(静岡駅南口)	〃	15,732 人(前年同期比 54.1%)	
ウ 静岡市清水駅前観光案内所	〃	23,929 人(前年同期比 65.8%)	
	3 案内所合計 118,970 人		
エ 静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」	3 月末まで	154,096 人	

② 船宿「末廣」運営事業 年間入館者数 15,498人 前年同期比 118.9% 目標比 79.1%

外国客船の乗船客や国内外から訪れた観光客に対し、清水港及びその周辺地域の歴史に関する資料展示や観光と物産の情報を提供した。様々な観光PRやイベントの仕掛けも増やしており、目標には届かないものの来客数や土産品販売高は確実に増えてきた。

③ 観光ボランティア活動支援事業

支援事業選定委員会による審査の結果、観光ボランティアガイド団体に対し、助成金を交付した。

- ア 静岡案内人 駿府ウエイブ 300,000円
- イ 清水区観光ボランティアガイドの会 100,000円

④ 大型客船寄港時受入事業

下記客船入港時、清水港日の出埠頭にて、臨時観光案内所及び特産品販売所を設置した。

- ア 外国客船「セレブリティ・ミレニアム」 4月11日(木)
- イ 外国客船「セブンシーズ・マリナー」 4月13日(土) ※初入港
- ウ 外国客船「セレブリティ・ミレニアム」 4月14日(日)
- エ 外国客船「スター・レジェンド」 4月15日(月)
- オ 外国客船「ウエステルダム」 4月15日(月)
- カ 外国客船「スター・レジェンド」 4月17日(水)
- キ 外国客船「セブンシーズ・マリナー」 4月26日(金)
- ク 外国客船「アザマラ・クエスト」 4月26日(金) ※初入港
- ケ 外国客船「ノルウェージャン・ジュエル」 4月26日(金)
- コ 外国客船「バイキング・オリオン」 5月3日(金・祝) ※初入港
- サ 外国客船「スター・レジェンド」 5月5日(日・祝)
- シ 外国客船「オイローパ2」 5月6日(月・振)
- ス 外国客船「アザマラ・クエスト」 5月10日(金)
- セ 国内客船「飛鳥II」 5月23日(木)
- ソ 練習帆船「海王丸」 7月13日(土)～15日(月・祝)
- タ 海洋気象観測船「啓風丸」 7月21日(日)
- チ 国内客船「にっぽん丸」 7月31日(水)
- ツ 外国客船「マースダム」 8月1日(木) ※初入港
- テ 外国客船「マジェスティック・プリンセス」 8月22日(木) ※初入港
- ト 外国客船「アザマラ・クエスト」 9月2日(月)
- ナ 外国客船「アザマラ・クエスト」 9月16日(月・祝)
- ニ 外国客船「ぱしふいっくびいなす」 9月18日(水)
- ヌ 外国客船「セレブリティ・ミレニアム」 10月3日(木)
- ネ 外国客船「ル・ラペルーズ」 10月8日(火) ※初入港
- ノ 客船「飛鳥II」 10月16日(水)
- ハ 外国客船「シルバー・ミュージ」 10月20日(日) ※初入港
- ヒ 帆船「日本丸」 10月26日(土)～27日(日)
- フ 外国客船「バイキング・オリオン」 10月30日(水)
- ヘ 外国客船「バイキング・オリオン」 11月3日(日・祝)～4日(月・振)
- ホ 外国客船「セレブリティ・ミレニアム」 11月7日(木)

- マ 外国客船「セレブリティ・ミレニアム」 11月10日(日)
 ミ 外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」 11月20日(水)
 ム 外国客船「セレブリティ・ミレニアム」 11月24日(日)
 メ 外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」 12月14日(土)

※新型コロナウイルス拡散の影響により、「ダイヤモンド・プリンセス」をはじめ全ての大型客船の3月末までの清水港寄港が中止となった。(4隻 延べ9回)

⑤ 「しずおか茶巡りデスク」受託運営事業

お茶ツーリズム体験希望者と受け入れ可能な茶農家を繋ぐ窓口機能を持った「しずおか茶巡りデスク」の運營業務を受託し、相談・受入調整をワンストップで行うとともに、お茶に関する体験希望者及び来訪者数を増やすため、国内外へ広く情報発信を行った。

No	体験内容	受入先	体験日	国籍	人
1	茶摘み	かねぶん	令和元年6月25日(火)	日本	4
2	試飲、茶畑見学、茶摘み、工場見学	マルシロ園、ぬくもり園ゆるり、茶の町コンシェル	令和元年7月8日(月)	海外	1
3	農家民泊	ぬくもり園ゆるり	令和元年8月6日(火) ～7日(水)	シンガポール	8
4	お茶タクシー	千代田タクシー	令和元年8月8日(木) ～9日(金)	日本	2
5	試飲、茶畑見学、茶摘み、工場見学	—	令和元年8月13日(火) ～14日(水)	日本	2
6	茶畑見学、工場見学、茶の審査、合組	マル清漆畑製茶、茶の町コンシェル	令和元年8月29日(木) ～30日(金)	日本	4
7	試飲、茶畑見学、茶摘み、工場見学	クリーンティ松野	令和元年9月29日(日)	海外	3
8	茶娘衣装体験、茶畑見学、工場見学、茶畑試飲	マルイチ水野製茶	令和元年9月29日(日)	シンガポール	2
9	茶摘み、抹茶体験	—	令和元年10月3日(木) ～5日(土)	カナダ	20
10	茶畑見学、飲み比べ	マル清漆畑製茶	令和元年10月4日(金)	イタリア	6
11	茶畑見学	—	令和元年10月13日(日) ～14日(月)	海外	2
12	煎茶の淹れ方作法等	クリーンティ松野	令和元年10月22日(火)	日本	35
13	試飲、茶畑見学、茶摘み、工場見学	—	令和元年11月4日(月)	海外	1
14	試飲、スイーツ、茶摘み、茶畑見学、工場見学	茶の間(富士山まる茂茶園)	令和元年11月7日(木)	日本	3
15	試飲、茶畑見学	黄金みどり茶園	令和元年11月12日(火)	マレーシア	1
16	試飲、スイーツ、茶摘み、茶畑見学、工場見学	グリーンエイト、クリーンティ松野	令和元年12月5日(木)	日本	9

17	工場見学、お茶事情聴取、お茶の効能、茶農家訪問	クリーンティ松野、茶の町コンシェル	令和元年 12 月 22 日 (日)	日本	17
18	茶娘衣装体験、茶畑見学、工場見学、茶畑試飲	マルイチ水野製茶	令和元年 12 月 28 日 (土)	オーストラリア	4
19	試飲、茶畑見学、茶摘み、工場見学	清照由苑	令和元年 12 月 31 日 (火)	イタリア、オーストラリア	2
20	試飲、茶畑見学、茶摘み、工場見学	おかかえ茶園 かねぶん	令和 2 年 1 月 8 日 (水)	オーストラリア	6
21	試飲、茶畑見学	おかかえ茶園 かねぶん、マルイチ水野製茶	令和 2 年 2 月 4 日 (火)	日本	1
22	試飲、茶畑見学、茶摘み、お茶スイーツ	—	令和 2 年 2 月 23 日 (日)	シンガポール	2
23	試飲、茶畑見学	足久保山彦会	令和 2 年 2 月 27 日 (木)	アメリカ	2
24	試飲、茶畑見学	豊好園	令和 2 年 2 月 27 日 (木)	アメリカ	2
25	茶畑見学、工場見学 (旅行会社から問合せ)	—	未定	カナダ	16
26	合組体験	茶の町コンシェル	未定	アメリカ	2
27	試飲、茶畑見学、茶摘み、茶娘衣装	豊好園	令和 2 年 4 月 1 日 (水)	日本	1
28	試飲、茶畑見学、茶摘み	おかかえ茶園 かねぶん	令和 2 年 4 月 11 日 (土)	カナダ	2
29	試飲、茶畑見学、茶摘み	黄金みどり茶園	令和 2 年 4 月 19 日 (日)	日本	2
30	茶畑見学	未定	令和 2 年 5 月 2 日 (土)	海外	40
31	試飲、茶摘み、スイーツ	マルイチ水野製茶	令和 2 年 5 月 2 日 (土)	日本	2
32	試飲、茶畑見学	お茶タクシー	令和 2 年 5 月 2 日 (土) ～3 日 (日)	日本	1
	32 件				205

(4) イベント等支援事業

支援事業選定委員会を開催。地域振興への貢献と情報発信及び相当程度の集客力が見込まれる下記のイベントに対し、助成金交付を決定した。

① 第 5 回アロハ三保フェスティバル 2019 (助成額 200,000 円)

開催日 令和元年 9 月 28 日 (土) ～29 日 (日)

会場 三保ハーバルキャンプ場

来場者数 約 5,000 人

内容 フラ (ダンス) 及びハワイアン音楽演奏のエキシビションを開催。
フラ、ウクレレのワークショップやグルメやハワイアン関連商品を販売する三保マルシェなどを行い三保地域の賑わいと活性化を図った。

② 第17回清水カップ全国グラウンドゴルフ大会（助成額 900,000円）

開催日 令和2年2月19日（水）～20日（木）

参加者数 287人

会場 日本平会場：日本平ホテル芝生庭園
三保会場：清水三保貝島スポーツ広場

内容 富士山の眺望が美しい季節に、静岡市の代表的な観光地である日本平と三保を会場に全国規模の大会を開催し、集まった参加者に競技のみならず、プレーを通じて交流を図るとともに、地元食材を使用した食や特産品の提供などを行い静岡市の魅力をPRした。

収益事業

経営計画に基づく KPI		
	令和元年度（目標値）	令和元年度（実績）
登呂駐車場収益	11,000,000円	10,135,100円
駿府城跡観光バス駐車場実績	2,700台	2,887台
ショーケース収益	5,000,000円	6,052,962円
土産品等販売収益	1,100,000円	779,334円

【目的】

役割規模、成長に応じた収益を担保し、財政的継続性を高める。

【年度 KPI】

当期一般正味財産増減額 △600千円

【当期間の活動及び成果】

財団運営における自主財源確保のため、年間を通し下記の事業を行った。

4月から3月までの実績については、下記のとおり

1 観光施設に隣接する駐車場の管理・運営事業

- ・登呂遺跡駐車場運営事業（年間収入予算額：9,200,000円）

年間利用合計 大型車 598台 普通車 22,724台 夜間 75台 10,135,100円

前年同期比 104.1% 予算比 110.2%

- ・駿府城跡観光バス駐車場受託事業

年間利用合計 昼間 2,459台 夜間 428台

2 地下道ショーケース貸出事業（年間収入予算額：7,000,000円）

4月1日から2年間の長期広告掲出（2年目） 貸出ケース数：14件 4,129,832円

短期広告掲出（3月末まで） 新規貸出ケース数：30件 1,923,130円

合計：44件 6,052,962円 前年同期比 121.7% 予算比 86.5%

3 土産品等販売事業（年間収入予算額 未廣：840,000円／自販機：300,000円）

3月末まで 未廣：568,080円 前年同期比 130% 予算比 67.7%

自販機：211,254円 前年同期比 83.8% 予算比 70.5%

組織経営

1 ステークホルダーからの支持獲得

茶氷等、お茶関連の取組みの露出効果もあり、茶関連を中心に支援引き合い数が増加した。

2 財政的継続性 ー収益体質の強化ー

積極的な事業受託による収益の獲得に努め、管理運営経費については経費削減を徹底した。

3 人材育成

組織の継続的な成長を担う若手職員の採用活動を行い、令和2年4月1日付けで、3名を新規採用した。また、年功にとらわれず、新たなチャレンジが評価され、職員のモチベーションアップと生産性の向上を目指す人事評価制度の整備に向け試行を行った。

今年度実施結果を基に、課題抽出と具体的な研修等を積み上げ、2年後の本格実施を目指す。

経営計画に基づく KPI		
	令和元年度（目標値）	令和元年度（実績）
支援引き合い数	20 件	20 件 ※内訳は以下のとおり
当期一般正味財産増減額	△600,000 円	4,100,635 円
プロパー人材採用数	0 人	0 人

[支援引き合い件数（内訳）]

区分	内容（事業者）	件数
Learn	MANAVIVA!商品掲載（身体革命）	1
	MANAVIVA!商品開発（YUTORI）	1
	MANAVIVA!商品開発（藤枝てまり）	1
	MANAVIVA!商品開発（有限会社静岡木工）	1
	MANAVIVA!商品開発（株式会社マルイチ）	1
	MANAVIVA!商品開発（牧之原乗馬クラブ）	1
	MANAVIVA!商品開発（エコエデュ）	1
Tea	茶の間開発相談（川根本町茶農家）	1
	茶の間開発相談（牧之原市茶農家）	1
	ささま国際陶芸祭開催時の茶の間を活用したイベント開催（企業組合くれば）	1
	宵茶参画（郷港）	1
	茶氷参画（丸栄製茶）	1
	茶氷参画（くぼち食堂）	1
	水祭との「茶氷フェス」同時開催依頼（静岡放送株式会社）	1
Sea	かつおカツグルメ開発の相談（マックスバリュー東海株式会社）	1
	やいづまみビアテラスでのかつグルメ提供（焼津市役所）	1
他	三保養殖サーモンのブランディングにおける企画提案依頼（静岡市役所）	1
	ガールズミーティング インスタ活用説明会の講師依頼（藤枝市役所）	1
	インスタ活用相談（SBS ラジオ）	1
	島田市博物館分館を活用したワビサビレッジささまのプロモーション（企業組合くれば）	1

(2) 資金調達状況

- ① 資金調達
- ② 設備投資
 - ア 重要な固定資産の取得
 - イ 重要な設備の新設、増設
 - ウ 重要な固定資産の売却、除却、滅失等
なし

【基本財産運用状況】

- ・投資有価証券の償還
 - (銘柄名) 北海道 平成 21 年度第 2 回公債 (10 年)
 - (額面金額) 100,000,000 円
 - (利率) 1.66%
 - (償還日) 令和元年 5 月 29 日
 - ・投資有価証券の取得
 - (銘柄名) 1-1 静岡州市債 (10 年)
 - (額面金額) 100,000,000 円
 - (利率) 0.07%
 - (取得日) 令和元年 11 月 22 日
- ※償還から取得までの 5 ヶ月間は、定期預金で運用

(3) 重要な契約の締結

- ① 業務名称：「2019 静岡県中部地区ブランドプロモーション施策業務委託」
業務内容：①茶氷、茶事変・イベント碗等茶コンテンツの露出とブランディング
②県中部地区の情報流通の最大化を目的とした年間の PR 活動
契約期間：平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日
契約先：株式会社朝日広告社 ネットワーク局
契約金額：64,584,360 円
- ② 業務名称：「MANAVIVA 事業コンサルティング業務委託」
業務内容：①MANAVIVA 事業全体に関するコンサルティング
②プログラム開発支援・プログラムファシリテーション育成支援
契約期間：平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日
契約先：合同会社百花
契約金額：17,444,000 円

(4) 直前 3 事業年度の財産及び損益の状況

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度 (当該事業年度)
経常収益	239,299,725	277,637,551	376,090,189	373,472,787
評価損益等調整前 当期経常増減額	△7,608,001	△104,339	13,400,652	3,908,943
当期経常増減額	△7,608,001	△104,339	13,400,652	3,908,943
正味財産期末残高	607,630,337	608,185,970	620,846,944	624,947,579

■ 評議員会、理事会等に関する事項

1 評議員会

- ・臨時評議員会（第1回）
 - 決議日：平成31年4月23日（火）
 - 議 題：理事6名の選任について（可決）
評議員1名の選任について（可決）
- ・定時評議員会（第2回）
 - 決議日：令和元年6月13日（木）
 - 会 場：中島屋グランドホテル
 - 議 題：平成30年度事業報告の内容報告について（可決）
平成30年度決算書の承認について（可決）
理事の任期満了に伴う選任について（可決）
評議員1名の選任について（可決）
- ・臨時評議員会（第3回）
 - 決議日：令和元年8月10日（土）
 - 議 題：評議員1名の選任について（可決）
- ・臨時評議員会（第4回）
 - 決議日：令和2年3月30日（月）
 - 議 題：理事3名の選任について（可決）
評議員3名の選任について（可決）

2 理事会

- ・臨時理事会（第1回）
 - 決議日：平成31年4月15日（月）
 - 議 題：評議員に対しみなし決議を提案する件について（可決）
支援事業選定委員会委員の選任について（可決）
- ・定時理事会（第2回）
 - 決議日：令和元年5月28日（火）
 - 会 場：浮月楼
 - 議 題：平成30年度事業報告及び附属明細書の承認について（可決）
平成30年度決算書及び附属明細書の承認について（可決）
運営組織及び事業活動の状況の概要等について（可決）
令和元年度補正予算について（可決）
改元に伴う諸規程・規則中の元号の変更について（可決）
専務理事の選定について（可決）
定時評議員会の招集について（可決）
報 告：職務執行状況の報告について（可決）
- ・臨時理事会（第3回）
 - 決議日：令和元年6月13日（木）
 - 議 題：代表理事1名選定の件（可決）
副理事長2名選定の件（可決）
専務理事1名選定の件（可決）

- ・臨時理事会（第4回）
 - 決議日：令和元年7月31日（水）
 - 議 題：評議員に対しみなし決議を提案する件について（可決）
- ・臨時理事会（第5回）
 - 決議日：令和元年11月19日（火）
 - 議 題：令和元年度補正予算について（可決）
 - 報 告：職務執行状況の報告について
理事1名の辞任について
- ・定時理事会（第6回）
 - 決議日：令和2年3月25日（水）
 - 議 題：令和元年度補正予算について（可決）
 - 令和2年度事業計画及び収支予算について（可決）
 - 重要な契約の締結について（可決）
 - 職員給与規程の一部改正について（可決）
 - 評議員に対しみなし決議を提案する件について（可決）
 - 専務理事の停止条件付き選定について（可決）
 - 資金運用執行責任者の選定について（可決）
 - 個人情報保護管理者の選定について（可決）
 - 支援事業選定委員会委員の選任について（可決）
 - 事務局長の任免について（可決）
 - 報 告：職務執行状況の報告について

■ 一般法人法第90条第4項第5号に規定する体制の整備の決定及び運用状況の概要

○諸規程の改正状況

職員給与規程一部改正（令和2年4月1日施行）

○危機管理及びリスク管理等に関する研修への参加状況

- ・開催日：令和元年8月21日（水）
内 容：公益社団・財団法人について（職員7名参加）
- ・開催日：令和元年8月27日（火）
内 容：クレーム対応研修（職員1名参加）
- ・開催日：令和元年8月30日（金）
内 容：労働者派遣法改正等説明会（職員2名参加）
- ・開催日：令和元年8月29日（木）・9月5日（木）・9月12日（木）
内 容：労働法セミナー（各日職員2名参加）
- ・開催日：令和元年9月12日（木）
内 容：情報セキュリティ対策研修会（職員1名参加）
- ・開催日：令和2年2月7日（金）
内 容：情報セキュリティ対策ヒアリング報告会（職員1名参加）

■ 監査等実施状況

- ・令和元年5月13日（月）午後2時00分より、当財団執務室において、監事による決算監査を実施
- ・令和元年9月27日（金）静岡市葵消防署会議室において、DMO事業評価会議を実施

■ 公益財団法人変更登記に関する事項

- 1 令和元年6月 理事及び評議員の変更登記
- 2 令和元年7月 評議員の変更登記
- 3 令和元年8月 評議員の変更登記
- 4 令和元年11月 理事の変更登記

■ 行政庁への届出事項

- 1 令和元年6月 事業報告等に係る届出
- 2 令和元年7月 理事及び評議員の変更届出
- 3 令和元年8月 評議員の変更届出
- 4 令和元年9月 評議員の変更届出
- 5 令和元年12月 理事の変更届出
- 6 令和2年3月 事業計画書等に係る届出

■ 役員に関する事項 令和元年度における役員等の就退任の状況

区 分	年度当初	就 任	退 任	3月末
評議員	17名	5名	6名	16名
理 事	23名	27名	30名	20名
監 事	3名	—	—	3名

公益財団法人するが企画観光局 評議員名簿

敬称略

役職名	氏名	役職
評議員	今田 智久	静岡鉄道株式会社代表取締役社長
評議員	梅島 毅	株式会社テレビ静岡事業局長
評議員	大井 一郎	株式会社ドリームプラザ代表取締役社長
評議員	大石 貴生	静岡市観光交流文化局長
評議員	大石 裕之	株式会社スルガ銀行静岡ブロック長・静岡支店長
評議員	大橋 弘	株式会社静岡銀行常務執行役員・地方創生担当営業副本部長
評議員	加藤 滋幹	株式会社近畿日本ツーリスト首都圏静岡支店長
評議員	兼古 修	株式会社静岡朝日テレビ事業局長
評議員	亀山 祐次	静岡信用金庫常務理事経営相談部長
評議員	佐藤 克彦	しずおか焼津信用金庫業務サポート部長
評議員	杉浦 孝典	株式会社JTB静岡支店長
評議員	杉本 達男	静岡県文化・観光部観光交流局長
評議員	野々村洋史	株式会社清水銀行執行役員支店営業部長
評議員	三浦 忠司	島田掛川信用金庫地域サポート部長
評議員	村松 重治	株式会社静岡新聞社常務取締役
評議員	吉永 浩己	株式会社静岡第一テレビ事業局長

令和2年3月31日現在

公益財団法人するが企画観光局 理事・監事名簿

敬称略

役職名	氏名	役職
理事長	酒井 公夫	静岡鉄道株式会社代表取締役会長
副理事長	久保田 隆	静岡商工会議所観光・飲食部会長
副理事長	大石 剛	株式会社静岡新聞社代表取締役社長
専務理事	築地 伸幸	公益財団法人するが企画観光局専務理事
理事	出野 勉	富士山静岡空港株式会社参与
理事	遠藤 修	清水港客船誘致委員会委員・アオキトランス株式会社代表取締役社長
理事	大石 光良	牧之原市産業経済部長
理事	奥村 昭博	静岡県公立大学法人静岡県立大学副学長
理事	北川 雅之	島田商工会議所専務理事
理事	榊原 昇次	静岡県中部地区商工会連絡協議会会長
理事	杉浦 衛	藤枝商工会議所専務理事
理事	鈴木 靖和	藤枝市産業振興部商業観光局長
理事	田中 朗	静岡市観光交流文化局次長
理事	中野 裕文	川根本町観光商工課長
理事	中山 孝宏	吉田町産業課長
理事	西尾 明浩	株式会社静岡銀行地方創生部地方創生グループ長
理事	松永 秀昭	静岡商工会議所常務理事
理事	見原 照久	焼津市交流推進部長
理事	村松悌三朗	焼津商工会議所専務理事
理事	谷河 範夫	島田市産業観光部長
監事	佐藤 正欣	SRC・総合労務センター副所長
監事	西ヶ谷博行	あさひ税理士法人代表社員
監事	吉田 雄一	吉田雄一会計事務所所長

令和2年3月31日現在

令和元年度（平成 31 年度） 事業報告の附属明細書

（平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで）

重要な事項については、令和元年度（平成 31 年度）事業報告にすべて記載されているため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定されている、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

公益財団法人するが企画観光局
理事長 酒井 公 夫